

令和7年9月11日

関係高等学校長殿

岡山県高等学校体育連盟
会長 山本圭司
岡山県高等学校体育連盟剣道専門部
部長 山縣淳憲

下記大会について、次の通り実施いたしますので選手・役員の派遣方よろしくお願いいたします。

令和7年度 岡山県高等学校新人剣道大会
兼 第28回中国高等学校新人剣道大会岡山県予選会実施要項

- 1 主催 岡山県高等学校体育連盟
岡山県教育委員会
- 2 後援 (一財) 岡山県剣道連盟
- 3 日時 令和7年11月1日(土) 10:00開会
11月2日(日) 9:45開始
- 4 会場 『宮本武蔵顕彰 武蔵武道館』 美作市今岡754-1
- 5 試合種目及び順序 1日(土) 女子個人戦、男子団体戦
2日(日) 女子団体戦 男子個人戦
- 6 参加資格 (1) 参加する生徒は、平成18年4月2日以降に生まれた者。
(令和7年度に1・2学年在籍者) ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
転校生は6ヶ月以上経過していること。ただし、一家転住の場合は岡山県高等学校体育連盟会長の承認を得て可とする。
(2) 参加者の人員は次のとおりであること。
◇団体試合は男女共各校1チーム、監督1名、選手5名、補欠2名
※ただし、団体(男女)については **3名(中・副・大) 4名(次・中・副・大)** での出場を認める。
◇個人試合は男女共、各校2名
(3) チームは全日制と定時制を交えないこと。
(4) 選手は学校長の責任において出場させ、特に、健康上その他支障のある者は出場させないこと。
(5) 令和7年度岡山県総合体育大会個人の部で、ベスト4に入賞した1・2年生は、学校の参加人数枠とは別に、個人戦に出場することができる。
- 7 試合方法 (1) 大会は、厳正な抽選により、トーナメント方式で行う。
(2) 勝敗は、勝者数法で行う。試合時間は次のとおりとする。
◇団体試合 4分 引き分け
勝者数同数の場合は総本数による。同数の場合は代表者戦1本勝負とし、試合時間は4分、勝負の決しない場合は延長戦を4分刻みで勝負が決するまで行う。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息・休憩を繰り返す。
◇個人試合 4分 勝負の決しない場合は延長戦を行い、先に1本取ったものを勝ちとする。延長戦の試合時間は、4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「深呼吸」・「給水」の休息・休憩を繰り返す。
- 8 試合規定 試合は、全日本剣道連盟「剣道試合規則・審判規則」「全国高等学校体育連盟剣道専門部申し合わせ事項」「中国高等学校剣道専門部申し合わせ事項」により行う。また、「2024年9月1日改定剣道試合・審判・運営要領の手引き」を適用する。

- 9 表彰代 表 (1) 団体男女とも1位から3位までに賞状を贈り、1位には優勝旗を贈る。ただし、翌年には返還をする。
(2) 個人男女とも1位から3位までに賞状を贈り、1位にはカップを贈る。
(3) 団体は女子・男子とも上位4チームを県代表とする。
(4) 個人は男女ともベスト8の選手を県代表とする。
- 10 参加申込 (1) 申込方法 E-mail (添付ファイル) で申込。
各学校卒の個人戦申し込みは、強者順に記入すること。
(2) 申込期限 令和7年10月10日(金)17時必着(以後受付ない)
申 込 先 岡山県立水島工業高等学校 柏野 良 宛
riyou_kashino@pref.okayama.jp
(申込書、申込先は岡山県高体連剣道部HP「専門部専用」に掲載)
- 11 参加上の注意 (1) 代表に選出された団体(学校)と個人出場者は令和8年3月14日(土)～15日(日)広島県広島市中区「広島県立総合体育館」で開催される中国高等学校新人剣道大会に出場する。
(2) 竹刀検量を実施する。1日目は8:20～9:50
2日目は8:20～9:20
なお、特別な場合は、大会本部で時間外でも実施することがある。
(3) 団体戦のオーダー表は11月1日(土)・2日(日)の開始までに受付に提出すること。
(4) 大会1日目9:20から会議室で審判・監督会議を行うので審判員・監督者は必ず出席すること。但し、男子個人だけに出場の場合はその限りでない。
(5) その他、「県大会参加上の注意事項」(岡山県高体連剣道部HPに掲載)による。
(6) 大会プログラムは10月15日(水)中に高体連剣道専門部HPの「専門部専用」内にアップするので、各校で必要分印刷し持参する。
(7) 試合者は面マスクまたはマウスシールドを着用すること。
- 12 組合抽選委員会 (1) 日 時 令和7年10月15日(水) 13:30～
(2) 場 所 津山東体育館 コミュニティー室
津山市林田1200番地
(3) 委 員
委員長 真野 哲也(高梁城南)
副委員長 西尾 睦己(岡山城東)
芝田 孝 (倉敷商業)
植月 基行(勝間田)
備 前 笠井 哲也(西大寺) 高森 志帆(岡山朝日)
備 中 岡村 昌行(倉敷商業) 芦田 環 (総社南)
美 作 山口 香 (津山東) 小坂 淳一(津山工業)
庶務部 山田 貴俊(倉敷南) 柏野 良 (水島工業)
広報部 山田真理子(倉敷青陵)
審判部 宮本 敏行(備前緑陽) 植月 基行(勝間田)
- 13 その他 (1) 本大会個人でベスト4になった選手には、第72回中国高等学校剣道選手権大会岡山県予選会個人戦の出場権を与える。
(2) 本大会の結果は、令和8年度国民スポーツ大会、第73回全日本都道府県対抗剣道優勝大会、及び第18回全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会の選手選考の参考資料とする。
(3) 大会2日目(11月2日)8時30分より朝稽古を行いますので、審判、役員、引率の先生方は剣道具をご持参ください。
(4) 会場は1日目8:00、2日目8:00に開場します。
(5) 1日目は8時より会場準備を行います。準備でき次第、練習の開始を指示します。